

令和2年度 愛媛県がん診療連携協議会 第2回 幹事会

メール会議 記録

令和2年10月8日の幹事会は新型コロナウイルス感染拡大予防の観点よりメール審議として執りおこなうこととなり、以下の審議事項について、令和2年10月8日より10月14日までの1週間の期間において、幹事会 メールングリストにてメール審議をおこなった。

1. 令和2年度幹事会 名簿確認（資料1）・・・・・・・・・・・・・2
 20200423 幹事会議事録（資料2）・・・・・・・・・・・・・4
 20200808 役員会および第1回専門部会報告会議事録（資料3）・・12
2. 協議会活動年間スケジュール（資料4）・・・・・・・・・・・・・23

3. 報告事項
 1) PDCA 部会（資料5）・・・・・・・・・・・・・24
 2) がん地域連携専門部会（資料6）・・・・・・・・・・・・・27
 3) 緩和ケア専門部会（資料7）・・・・・・・・・・・・・29
 4) がん相談支援専門部会（資料8）・・・・・・・・・・・・・33
 5) がん登録専門部会（資料9）・・・・・・・・・・・・・49
 6) がんの集学的治療専門部会（資料10）・・・・・・・・・・・・・54
 7) がん看護専門部会（資料11）・・・・・・・・・・・・・60

4. 討議事項
 1) 緩和ケア専門部会
 緩和ケア研修会 PEACE の令和3年度開催について・・・・65
 2) 次回専門部会報告会の予定について・・・・・・・・・・・・・66
 2020年12月5日（土）13:00～14:30 Web 会議
 3) がんに関する冊子のお知らせ・・・・・・・・・・・・・67

【審議内容】

- ①全体の内容について
- ②緩和ケア研修会PEACE令和3年度の開催の方針について、受講者を拠点病院のスタッフ

に限定して開催することを提案する。（資料65ページを参照）

③12/5（土）に専門部会報告会をWeb会議で予定している。第2回目の専門部会は、各々専門部会報告会までに開催する。（資料66ページを参照）

④公益財団法人がん研究振興財団から提供のあった冊子について、各施設に、2部ずつの配布をおこなう。（資料67ページを参照）

【審議結果】

1) 審議事項②緩和ケア研修会PEACE令和3年度の開催の方針について、を除いては、令和2年10月14日までに異議等はなく、令和2年10月14日付で承認。

2) 審議事項②緩和ケア研修会PEACE令和3年度の開催の方針について、については、次のような意見があった。

1. *承認できない

PEACEはがん診療に関わる医療従事者が何処でも受講する権利があると思います。四国がんセンターだけに限定するには利便性で問題があると思います。受講者を拠点病院に限定するなら理由を併記する必要があると思います。

2. *承認できない

拠点病院であればすべて施設内のファシリテーターとかで、実施が可能なのでしょうか。講師側は訪問できるが、受講者側は不可、であるのではないのでしょうか。コストにも関わってくることで、医師だけでも受け入れてもらえる施設が増えることを望みます。

3. *承認する

現時点では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止及び拠点病院の患者の安全確保等の観点から、院内スタッフに限った受講はやむを得ないと考えますが、春先以降、院外からの受入が可能な状況となっていた場合は、推進病院や他病院のスタッフの受講について可能な範囲で御配慮いただきたい。

4. *承認する

協議会の統一見解と同じ判断で結構ですが、地域の均てん化を図る目的で実施する研修会ですので、拠点病院のみならず感染拡大防止対策を実施して地域のスタッフの受講も良いかと思います。また、拠点病院のスタッフ限定とするならば地域の先生方へお断りをする県内で統一した文言の作成をお願いします。

5. *承認する

承認するが、受講者を確保することが難しくなりつつあるため、原則的には限定とした

うえで、最終的には各施設の判断によることとしてはいかがでしょうか。その場合、案内には、“各施設にご相談ください”といった趣旨または各施設別に受入可否に関する注釈が必要となります。

3) 審議事項②緩和ケア研修会PEACE令和3年度の開催の方針について、幹事会メール会議による意見を受けて令和2年度第2回緩和ケア専門部会（令和2年11月28日に開催）に諮り、次のとおり意見徴収をおこなった。

（議題）来年度の緩和ケア研修会PEACEについて、拠点病院の院内スタッフに限定して開催することを提案したところ、推進病院より「推進病院のスタッフも自由に受けられるようにしてほしい。」との希望があった。これについて、ご意見をお願いしたい。

・他県ではWebを利用した研修会を開催していると聞くと、愛媛県としてはどのように開催するかという形を提示して頂けないと、先に進まないという印象がある。

・厚労省のがん対策室に問い合わせたが、PEACE研修は、厚労省のがん対策推進委員会ではなく別の委員会（民間、医療者、行政、有識者などのさまざまな領域から構成されている団体）に承認されている内容であるため、そのカリキュラムに沿った内容以外、例えば開催の形を変えてWebでおこなう研修については、受講修了証の発行が認められない。厚労省からは、現場から意見があがっていることを委員会に出しては頂けるが、どのような判断をされるかということについては回答が出来ない、と聞いている。

従来型のe-learning + 1日実地研修で開催する以外の方法では、現時点では認められない。

・昨年は愛媛県全体で統一してPEACE研修の開催を中止としたが、拠点病院より、院内スタッフの研修医の研修として、開催されないのは困るという意見があり、また、2年間開催されないとすると、拠点病院の更新要件にも関わることになる。院内のスタッフ同士であれば、日頃から同じ職場内で働いている者同士であるため通常業務と変わりなく、実施が可能なのではないか、という判断から、次年度は各施設で院内スタッフ限定で開催するのはどうか、という提案に至った。その中で、四国がんセンターは院外からも受付できるようにPEACE研修を開催したいという案内をしている。四国がんセンターでの開催は例年3月であり、推進病院のスタッフも研修を受講したいということは勿論のことであるので、近隣の他の拠点病院でも院外スタッフ受講者の受け入れ可能な施設があれば受講ができるように、実施の形態については各拠点病院にお任せするという企画にするしか、方法がないのではないかと。今後の感染拡大や第三波が発生するかもしれないというところでは、自施設での開催についてもあやぶまれるが、現時点での計画としては、院外スタッフ受講者の受け入れ可能な施設では、自主的にして、受け入れをして

PEACE研修会を開催する、というのは、良いのではないだろうか。

- ・ 次回の愛媛県がん診療連携協議会関連の集まりである専門部会報告会（令和2年12月5日）では、12月に開催される都道府県緩和ケア部会で議論が出ればその報告が可能であると思われるが、開催日が専門部会報告会以降であるため、次回の集まりにおいても同じ内容の報告となる。

- ・ 意見があれば、メールでお知らせをお願いしたい。

4) 審議事項②緩和ケア研修会PEACE令和3年度の開催の方針について、専門部会報告会（令和2年12月5日に開催）においても、同様に意見徴収をおこなった。

- ・ 四国がんセンターは例年3月の開催になるため、3月時点で実際にどうなるかは予測不能である（院内ルールでグループワークを伴う研修は開催不可）。他施設の実態をみるとなかなか難しいと推察するが、拠点病院の中で、院外スタッフの受講者を受け入れしてもよいという施設があれば、メール等で連絡して頂きたい。

- ・ 感染を疑うことで他施設のスタッフの受け入れが問題になるということであれば、（そのような使い方、また病院で許可されるのかわからないが）陰性証明などで対応ができないだろうか。

- ・ 今後12月18日に開催される都道府県の緩和ケア部会で要望を出していきたい。各拠点病院で院外スタッフ受講者の受け入れが可能かどうかについては、緩和ケア専門部会長にメール等でご連絡をお願いしたい。

→ 後日談：2021/3/13の四国がんセンター主催PEACE研修会は、2021/6以降 医療者 COVID-19ワクチン接種完了後に開催延期となった。（2021/3/13追記）

5) 審議事項②緩和ケア研修会PEACE令和3年度の開催の方針について、令和2年12月28日から令和3年1月7日までの期間、幹事会メーリングリストにて最終確認をおこない、添付の案内に確定した。

<添付> 令和3年度愛媛県緩和ケア研修会PEACEのご案内

☆☆☆ 愛媛県緩和ケア研修会 PEACE のご案内 ☆☆☆

2021年1月吉日

医師会員各位

愛媛県緩和ケア推進センター
愛媛県がん診療連携協議会

謹啓

平素より緩和ケアの普及推進にご尽力を賜り感謝申し上げます。

さて、令和3年度緩和ケア研修会 PEACE の開催についてご案内させていただきます。この研修会は、がん対策推進基本計画に基づくもので、受講修了者（医師）には厚生労働省健康局長名による修了証書が発行され、氏名が公表されます。「B001 22 がん性疼痛緩和指導管理料 200点」の算定には、本研修修了が要件とされています。

なお、開催指針の改正により、e-learning による事前学習とロールプレイなどを実施する集合研修を組み合わせた形式で実施しておりますが、新型コロナウイルス感染拡大の状況により開催方法の変更や中止となる場合もあります。つきましては、研修会の開催日程を下記のとおりご案内いたしますので、受講予定の皆様には、e-learning の修了証書を添付のうえ、FAX 送信（本紙裏面）またはメールでお申し込みください（e-learning の受講方法については別紙1をご参照ください）。

なお、参加者は、施設毎に異なりますので、下記をご確認下さい。但し、四国がんセンターでは、県内の他のがん診療連携拠点病院、推進病院のスタッフも対象とします。受講の際には御相談ください。

謹白

開催日程	申し込み期限	申込先（問い合わせ先）
2021年3月13日(土) → 2021/6以降に延期	2021年2月5日(金)	四国がんセンター がん診療連携協議会事務局：武智 祥江 TEL：089-999-1111 FAX：089-999-1100 メール：519-tsupport@mail.hosp.go.jp
2021年4月17日(土)	院内限定開催	住友別子病院 がんセンター事務担当：横井 美由紀 TEL：0897-37-7111 FAX：0897-37-7121 メール：miyuki_yokoi@ni.sbh.gr.jp
2021年5月22日(土)	院内限定開催	済生会今治病院 総合医療支援室：松岡 誠子 TEL:0898-47-2571 FAX:0898-47-2826 メール：s-matsuoka@imabari.saiseikai.or.jp
2021年7月3日(土)	院内限定開催	松山赤十字病院 がん診療推進室：大西 麻弓 TEL：089-926-9630 FAX：089-926-9614 メール：ganshinryo@matsuyama.jrc.or.jp
2021年7月3日(土)	院内限定開催	愛媛大学医学部 総務課企画・広報チーム：友澤 妙 TEL：089-960-5225 FAX：089-960-5131 メール：mekoho@stu.ehime-u.ac.jp
2021年8月7日(土)	院内限定開催	愛媛県立中央病院 事務局総務医事課：山本 浩三 TEL：089-947-1111 FAX：089-943-4136 メール：yamamoto-kouzou@pref.ehime.lg.jp
2021年8月21日(土)	2021年6月18日(金) ※南予地区の方限定	市立宇和島病院 医事課：井上 悌爾 TEL：0895-25-1111 FAX：0895-26-6560 メール：teiji@uwajima-mh.jp
フォローアップ研修会 2021年9月25日(土)	上記研修会修了者のためのフォローアップ研修会です。 2021年7月初旬に案内いたします。なおフォローアップ研修会は「がん性疼痛緩和指導管理料」算定には関係しません。	

- 詳しくは緩和医療学会 PEACE プロジェクト (<http://www.jspm-peace.jp/>) をご参照ください。